

モニタリングレポート(令和6年度)			
施設名	神戸コミュニティセンター		
施設所在地	鈴鹿市神戸九丁目24番52号		
指定管理者	神戸コミュニティセンター運営委員会		
施設担当課	地域協働課	問合せ先	059-382-8695
モニタリングの実施方針・方法等	施設の管理運営状況については、月次報告書、業務日誌、年度事業報告書、現地調査、指定管理者へのヒアリング等により確認した。		

1 運営状況

1-1 施設の運営状況

項目	計画値	実績値	計画比
開館日数	305日	296日	▲9日
開館時間	2,135時間	3,552時間	1,417時間
利用者数	15,740人	15,808人	68人
事業参加者数	0人	0人	0人
平均利用者数(/日)	53.4人	施設稼働率	97.0%

1-2 目標の達成状況の推移

・施設における開館日数						
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	合計
目標値	306	305	—	—	—	—
実績値	301	296	—	—	—	—
差	▲5	▲9	—	—	—	—

【運営状況に関するコメント】

利用者数が多く施設へのニーズは高いが、利用者の多くは高齢者である。施設面では、老朽化が進んでおり、バリアフリーではないため、今後は大規模修繕が必要になってくる。市と協力し合い必要な修繕を行いながら、適切に維持管理していくことが求められている。

2 事業収支

2-1 指定管理料に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
指定管理料	1,600,000	1,600,000	0
前期繰越金	24,030	24,030	0
その他収入	15,000	2,069	▲ 12,931
収入計	1,639,030	1,626,099	▲ 12,931
人件費	1,300,000	1,159,425	▲ 140,575
管理費	339,030	445,857	106,827
旅費交通費	0	0	0
消耗品費	60,000	71,034	11,034
燃料費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
修繕費	10,000		▲ 10,000
通信運搬費	20,000	47,984	27,984
受信料	10,000	11,126	1,126
手数料	0	753	753
保険料	0	4,940	4,940
委託費	89,030	34,370	▲ 54,660
賃借料	50,000	107,448	57,448
備品購入費	20,000	10,202	▲ 9,798
報償費	80,000	40,000	▲ 40,000
その他支出	0	118,000	118,000
支出計	1,639,030	1,605,282	▲ 33,748
収支	0	20,817	20,817

2-2 自主事業収入に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
自主事業収入	—	—	—
収入計	—	—	—
自主事業経費	—	—	—
支出計	—	—	—
収支	—	—	—

2-3 使用料実績

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
実績額	—	—	—

【事業収支に関するコメント】

物価上昇や管理費の高騰が続いているが、概ね経済的な管理運営がなされたものと認められる。

3 業務内容

3-1 協定書, 仕様書, 事業計画書に定める業務の履行状況

評価項目	評価	所見
公の施設の管理者としての理解, 姿勢 : 良・可・否の3段階で評価		
公民連携に対する理解と姿勢	良	公の施設の管理者として責任感を持って業務に従事し、コンプライアンスを遵守している。
施設に対する理解	良	
コンプライアンス, 環境配慮に対する意識, 理解	良	
業務の履行確認 : 可・否の2段階で評価		
施設運営の状況		
管理運営の実施体制	可	使用に関する業務の状況など、問題無く行われている。書類提出の遅れなどが見られるため、改善するよう依頼した。
施設運営の実績	良	
施設の使用に関する業務の状況	良	
苦情・トラブルへの対応	可	
施設の維持管理状況		
保守・点検・各種設備等の管理業務	良	各種設備等の点検・管理や清掃、備品等について、問題無く管理されている。
清掃, 植栽等及び廃棄物処理の状況	良	
備品の管理状況	良	
修繕の状況	良	
事業の実施状況		
指定業務内の事業の実施状況	良	利用者の満足度を図るため利用者向けアンケート調査を年1回実施している。地域住民に対する貸館業務であるため、企画提案事業や自主事業は特に無い。
企画提案事業の実施状況	—	
自主事業の実施状況	—	
サービスの質的評価 : 良・可・否の3段階で評価		
サービスレベルの評価		
施設サービス全般(接遇, 情報提供, 周知)	良	利用者向けアンケート結果では、概ね高評価を得ている。事務手続きは規則通りに行うよう手順の再確認を依頼した。
維持管理業務	良	
運営業務	可	
事業内容の評価		
指定業務内の事業	良	指定業務内の事業が計画通りに実施されているが、地域住民に対する貸館業務であるため、企画提案事業や自主事業は特に無い。
企画提案事業	—	
自主事業	—	
業務遂行能力の評価 : 良・可・否の3段階で評価		
指定管理業務に関する収支状況	可	主な収入はほぼ指定管理料のみであるが、出費が嵩むことが多いため、計画的な予算執行が求められる。
指定管理者本体の財務状況	—	
その他の事項に対する評価 : 良・可・否の3段階で評価		
緊急時の対応評価	良	緊急事態は発生しなかったが、消防訓練の実施に熱心に協力してくれる。

【業務内容に対するコメント】

コロナ禍と比較して利用者数は横ばいだが、利用者の声に真摯に向き合い、サービスの質の向上に努めている。地域コミュニティとしての役割を果たしている。

4 総合コメント

【公の施設の管理者としての理解, 姿勢】

公の施設の管理者として使命と責任を持って業務を遂行している。維持管理費の課題などを理解し、適切な管理運営をしている。

【設置目的達成に資する取組としての的確性, 独創性】

利用者向けアンケートを年1回実施し、利用者の感想や要望を把握し、サービス向上や利用促進に努めている。

【適切な業務遂行のための体制, 規律の整備と実行性】

業務遂行にあたり、事務員が業務を理解し、能力向上に努めている。個人情報を含む情報については、適切な場所に保管されている。

【経済性】

物価高騰等に伴い、施設運営に係る経済性追求及びバランスの取れた支出管理が必要である。物品の適正価格での調達に努めている。

【業務遂行能力】

施設職員のコンプライアンスは遵守されており、利用者の立場を考えたサービス提供が行われており、丁寧な対応をしている。

【指定管理者に対する総合コメント】

アンケートにおいて、施設に関する満足度は全体的に高いため、本施設において、ますますのサービス向上が期待できる。

5 施設の課題と対策

高齢者の利用が多く、若年層の利用は少ない。また、施設の老朽化が進んでいるが、トイレが男女共用であり、バリアフリーではない場所もあるため、誰もが利用しやすい施設となるよう工夫や修繕が必要である。

6 施設の方向性

利用者が多く施設のニーズは高いが、建物が老朽化しておりバリアフリーも十分ではないため、大規模修繕が必要である。そのため、本施設の今後については、公共施設マネジメントに基づき検討していく必要がある。